

〔大城 勝議員 登壇〕

○7番 大城 勝君 皆さん、こんにちは。これから3つの大きな質問を一括して行いたいと思います。その3つの中の2番目には、川の治水対策の中で、水のよどみの話が出るのですが、先ほどまでこちらは空気のよどみがあって、大分、酸素と二酸化炭素の入れかえがうまくいきまして、目がぼつちりできたと思います。それでも睡魔に襲われる危険性がありますので、皆さんを睡魔から救うために頑張りたいと思います。それでは3つの大きな質問を一括して行います。

まず1つ目、3歳児健診における視力検査の意義を問う。(1)3歳児健診において、視能訓練士による視力検査を実施する意義について問う。(2)視能訓練士による視力検査で、弱視などの過去数年の発見数は幾らか。(3)視能訓練士による視力検査をするにおいて、特別に変わった所見も見られたか。(4)視能訓練士による視力検査は、その意義を踏まえて、今後も3歳児健診において継続するか。

大きな2つ目の質問です。質問2.河川の治水対策を問う。(1)照屋区前原地域を流れる河川は、河川の草木などの夾雑物や汚泥などの堆積物で、河川幅や深さを狭めてはいないかと懸念する。河川水のよどみがなく、順調に流れるよう河川底を調査して、十分な河川の治水対策ができないかを問います。(2)照屋区前原地区を流れる河川の下流沿いは、雑草や樹木が繁茂している。除草や、樹木を伐採して河川沿いをすっきりできないか。(3)現在工事着工中である津嘉山第6雨水幹線工事は、照屋区の河川対策上、どのような意味を持つ工事か。(4)この雨水幹線工事は、照屋区の河川の治水対策に大きく貢献できる事業と考える。現状の進捗状況でいくと完了はいつか。

質問大きな3.通学路の安全対策を問う。(1)南星中学校から宇津嘉山向け通学路にある国道507号バイパス下層のトンネル内付近は、生徒の下校時にもなると暗くて通るのが怖いとの声がある。防犯上、早急に通学路付近の安全を強化する施策がとれないか。以上です。

○議長 知念富信君 副町長。

○副町長 国吉真章君 質問1点目の3歳児健診における視力検査の意義を問う。(1)についてお答えします。子供の目の機能は、6歳までにほぼ完成すると言われており、3歳児健診で強い遠視、近視、乱視、斜視が見逃されると、治療のおくれから視力への影響があると言われております。3歳児健診で視能訓練士による視力検査を実施することは、これらの早期発見につながるものと考えております。(2)についてお答えします。過去5年間の実績において、乱視、弱視、斜視等により、20人が要治療の判定となっております。(3)についてお答えします。特にありません。(4)についてお答えします。子供の目の異常の早期発見、早期治療のために重要であると考えますので、今後も継続してまいります。

質問事項2点目の河川の治水対策を問う。(1)についてお答えします。現場を確認したところ、土砂の堆積は少量で、パイプ類等の夾雑物がありましたので、順調に流れるように撤去いたします。(2)についてお答えします。各地域の排水路については、地域の皆様のご協力により維持管理しておりますが、当水路周辺の雑草、樹木の多くは民地側から繁茂している状況にありますので、関係地権者で伐採処理等を行うよう指導してまいります。(3)についてお答えします。既設の排水路は、本部、喜屋武、照屋地区からの雨水が1カ所に流れる構造となっており、排水断面が小さく、照屋前原地域での過去の大雨時には氾濫し、畑や宅地等の浸水被害がありました。そこで、浸水被害を防止するため、主に本部、照屋地区の雨水排水を既設と切り離し、別ルートに処理することで浸水を防ぐ目的で整備しております。(4)についてお答えします。現在の計画で、平成33年度完了を予定しております。

3点目の通学路の安全対策についてお答えします。国道507号バイパスを挟んで東側、西側に防犯灯の故障がありますので、修繕いたします。以上です。

○議長 知念富信君 7番 大城 勝議員。

○7番 大城 勝君 ご答弁どうもありがとうございました。それでは再質問させていただきます。先々月ですから、1月のころですけれども、南城市と八重瀬町、そして本町の3自治体が行っている3歳児健診の現場を調査しました。本町とは違ったやり方での3歳児健診の方法が幾つか目につきました。その一つに、先ほど質問しました3歳児健診においての視力検査があります。厚生労働省などからの情報によりますと、斜視や強い遠視などによって、視力が正常に育たない弱視の子供は、50人に1人の割合で見られるといえます。外見からはよくわからず、親が発見するのは難しく、3歳児健診で見つけて治療をす

れば、小学校に入る前に直せるが、健診の体制は十分ではないとの指摘もあり、厚生労働省は3歳児健診の徹底を自治体に促しているということです。健診方法は各自治体に任ざられていて、3歳児健診で弱視が見逃されている例は多いということですが、その点で、本町は3歳児健診での視力検査において、どのような検査体制で臨んでいるかを質問したわけでありです。質問の(1)で3歳児健診において視能訓練士による視力検査を実施する意義について問うに対して答弁をいただきました。この視力検査を、本町は他自治体に先駆けて実施していると聞きます。他自治体が未実施の理由は何か推測の域を出ませんが、それは検査が煩雑なのか、検査費用がかかるのかなど推測できます。この視能訓練士による視力検査は、煩雑なのですか。どのような検査ですか。3歳児が受診するわけですから、特に煩雑性のある検査ではないのではありませんか。お答えください。

○議長 知念富信君 保健福祉課長。

○保健福祉課長 大城美恵子さん 視能訓練士による視力検査は、ランドルト環と言って「C」の視力検査があって、それが右に向いているか、上に向いているか、左に向いているかということを検査する検査方法と、レフラクトメーターと言って、視覚の屈折検査をする、機械でやる検査の方法をとっています。それが特に煩雑というわけではないと考えています。

○議長 知念富信君 7番 大城 勝議員。

○7番 大城 勝君 丁寧なご説明どうもありがとうございました。ところで、本町の視能訓練士による視力検査にかかる予算措置は幾らかわかりますか。

○議長 知念富信君 保健福祉課長。

○保健福祉課長 大城美恵子さん 3歳児健診での視能訓練士の予算は、年間22万5,000円となっております。

○議長 知念富信君 7番 大城 勝議員。

○7番 大城 勝君 一般的な視力検査よりも、機器を使用して精密な検査を実施、弱視など、本就学前に発見できる、あるいは視力の矯正に早目の対応ができるなどのメリットがあるとのことから、本町は視能訓練士による視力検査を実施していると理解するわけですが、そのような理解でよろしいですか。

○議長 知念富信君 保健福祉課長。

○保健福祉課長 大城美恵子さん それでよろしいです。

○議長 知念富信君 7番 大城 勝議員。

○7番 大城 勝君 就学前に、弱視かどうかの検出ができるということは大事なことであります。また、答弁にありますように、弱視などの発見数の多少にかかわらず、20件でしたけれども、それが検出できることは重要なことであります。本町は、今後も3歳児健診において視能訓練士による視力検査を継続するとのことであり、その検査意義を踏まえれば当然であると思えます。以上で、3歳児健診についての質問を終わります。

次は、先ほどお話ししました川の流れのよどみですけれども、水の流れのよどみですけれども、河川の治水対策を問う。ご答弁ありがとうございました。それでは再質問をします。照屋区、前原地区を、地域を流れる河川は、河川の草木などの夾雑物や汚泥などの堆積物で、河川幅や深さを狭めてはいないかと懸念します。河川水のよどみがなく、順調に流れるよう河川底を調査して、十分な河川の治水対策はできないかを問いますというのが、私の先ほどの質問でした。答弁は、現場を確認されたとのことでした。パイプ類などの夾雑物があり、順調に水が流れるようにするということでした。どうもありがとうございます。以前に、当該河川底の汚泥除去に、ユンボのパワーショベルを導入して、河川の水はけをよくした経緯があると、川沿いの地権者の声を聞きますが、執行部は、そのことは認識していますか。

○議長 知念富信君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 一部、維持管理で草木の撤去をしたというのは聞いたことございますけれども、しゅんせつとかそういうことをやったというのは聞いておりません。

○議長 知念富信君 7番 大城 勝議員。

○7番 大城 勝君 地権者の話では、十何年か前にパワーショベルも入ったということをお話ししていました。今回は、そのような作業工程を組まなくても大丈夫だと理解してよろしいでしょうか。

○議長 知念富信君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 はい、それでよろしいです。

○議長 知念富信君 7番 大城 勝議員。

○7番 大城 勝君 どうもありがとうございます。照屋前原地域を流れる河川の下流沿いは、雑草や樹木が繁茂している。除草や樹木を伐採して河川沿いをすっきりできないかという質問ですが、先ほどの(1)の質問が河川底であるのに対して、今度の(2)は川沿いの木々の茂り方が大変なので伐採できないかということです。川沿いには樹木が茂り、川の水面を覆っているところは、特に照屋区にある金門飯店裏側の下流沿いの地帯です。その一帯を十分に調査して、河川水面に日が当たるように明るくしてほしいと思います。河川沿いが暗いと、管理の面でも手つかずになりやすく、その結果、水の流れもよどみます。そこは、台風後だったのでしょうか、以前にハブの出没もあったとの話を聞きました。水の流れによどみがあると、そこにハブも引っかかって、逃げに逃げられずやっっているのだと思います。聞いたことはないですけれども。樹木が大木となり、手がつけられなくなる前に、下流一帯の川沿いを整備していただきたいとの質問でございました。答弁は、当水路の周辺の雑草や樹木の多くは、民地側から繁茂している状況だとの認識を持っているとのことであり、民地側といいますのは地権者側です。土地を所有している側から。それであるならば、関係地権者と十分に対話をして、事を進めていただきたいと思います。いかがですか。

○議長 知念富信君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 答弁のとおり、指導してまいりたいと思います。

○議長 知念富信君 7番 大城 勝議員。

○7番 大城 勝君 どうぞよろしくお願いいたします。(3)現在、工事着工中である津嘉山第6雨水幹線工事は、照屋区の河川対策上、どのような意味を持つ工事かとの質問ですが、照屋区前原一帯の河川の排水を緩和するための河川の分水工事だと考えます。これまでの、照屋区前原地域の河川の流れが1本だったのが、新たに、第6雨水幹線工事として分水路をつくることにより、照屋区地域に流れ入る河川水をより効果的に分流、排出できると理解して、それでよろしいですか。

○議長 知念富信君 区画下水道課長。

○区画下水道課長 桃原正善君 答えします。おっしゃるとおりでございます。

○議長 知念富信君 7番 大城 勝議員。

○7番 大城 勝君 私が質問している河川一帯というのは、町内の喜屋武区、本部区、そして照屋区、3区の河川水が流れ込んで、照屋区で一つにまとまる場所であり、これは、単に照屋区一集落だけの地域的な河川の問題ではないと考えるわけであり、その地域一帯に、河川水の大きなよどみがあれば、照屋区前原地域が冠水する羽目になります。答弁にもありましたように、実際に冠水の場面もありました。冠水を防ぐ上にもしっかりとした河川の雨水対策をせねばならないと考えて質問いたしました。今、進んでいます津嘉山第6雨水幹線工事も、近い将来、完了すればよりスムーズに河川の水の流れがいくことを望むわけであり、ところで、津嘉山第6雨水幹線がうまくその役割を果たすまでは、これまでの照屋区、前原地域を流れる水路1本の流れに頼らなければなりません。まだまだ、河川の雨水対策に十分な対応を要するものと考えます。町行政には、照屋地区河川の雨水対策への思い、考え方をいま一度お聞かせ願えません。

○議長 知念富信君 経済建設部長。

○経済建設部長 神里操也君 過去にもそういった浸水被害がございますので、早急に整備を図りたいと考えております。

○議長 知念富信君 7番 大城 勝議員。

○7番 大城 勝君 よろしく申し上げます。次の質問に行きます。

通学路の安全対策を。(1)南星中学校から宇津嘉山向け通学路にある国道507号バイパス下層のトンネル内付近は、生徒の下校時にもなると暗くて通るのが怖いとの声があります。防犯上、早急に通学路付近の安全を強化する施策がとれないかと質問しました。答弁にありますのは、国道507号バイパスを挟んだ東西側の防犯灯とありますが、私が言うバイパス下層のトンネル内の防犯灯のことだと理解しますが、それでよろしいですか。

○議長 知念富信君 暫時休憩します。

休憩(午後2時58分)

再開(午後2時58分)

○議長 知念富信君 再開します。まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 トンネルの東側、西側に故障の防犯灯がございますので、それを修繕してまいります。

○議長 知念富信君 7番 大城 勝議員。

○7番 大城 勝君 その防犯灯を修繕していただけるとのご答弁でした。ありがとうございます。

ございます。今回は、子供たちの通学路の防犯上の安全対策としまして、南星中学校周辺に関して取り上げましたが、安全対策を講ずるのはほかの幼稚園、小中学校の学校環境においても同じであります。それぞれの学校環境下においては、日ごろからその安全対策はなされているはずですが、どのような形でなされているのか。おわかりであればお答えください。

○議長 知念富信君 学校教育課長。

○学校教育課長 野原 学君 まず、学校においては、下校時間の厳守であるとかの指導を行っております。

○議長 知念富信君 7番 大城 勝議員。

○7番 大城 勝君 ちょっと物足りないですが、まあいいでしょう。南星中学校から校門を出て、津嘉山向きの坂を上りきったところに、ギンネムの木が歩道まではみ出しているところがあります。そのギンネムを刈り取るなどして、整備できないものかと考えますが、通学路一帯を整備してほしいと思いますが、いかがですか。

○議長 知念富信君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 町の管理の部分の道路等であれば、しっかり管理していきたいと思っております。

○議長 知念富信君 7番 大城 勝議員。

○7番 大城 勝君 町管理でない場合はどうされるのですか。そのままほったらかしにするのですか。

○議長 知念富信君 まちづくり振興課長。

○まちづくり振興課長 金城政光君 場所がどこということでは特定できませんと返事もできないのですが、一般的に、里道とか水路等も、面積的にも長さ的にも長いものですか。こういうものを南風原町のみで管理するのは大変無理がございます。これは、里道、水路に関しては、全国的にも、やはり市町村だけで管理はできなくて、地域で管理をしてもらっていたり、そういうところがございます。町道とかは、当然町も管理します。町道についても、やはり地域にもお願いしているところもがございます。これも一体となって管理していかないといけないのではないかと考えております。

○議長 知念富信君 7番 大城 勝議員。

○7番 大城 勝君 町行政には音頭取りをやっていただきたいと思っております。とにかく子供たちが通る通学路にもなっています。どの子供もいつもそこを通るかはまた別ですけれども、ちょうど先ほどお話ししましたトンネルがあるところの上のほうです。階段を上ったところ。私が取り上げました南星中学校の通学路の途中に、今度、認可保育園が建設されますが、その施設ができて、周囲も明るくなれば、防犯上も安全性が高まることを願いたいと思っております。今回の私の一般質問におきましては、3歳児健診、河川の治水対策、通学路の安全対策について取り上げましたが、執行部の誠意ある答弁に感謝いたします。これで私の一般質問を終わります。どうもありがとうございました。